

うことで、わかりました。

最後になります。段ボールのベッドなどの備蓄はどのように考えているのでしょうか。段ボールのベッドなどは折り畳みができ、場所をとりません。また、市内には段ボール製造メーカーがあります。産業の活性化につながると思います。総務課長に伺います。

○小関秀一委員長 小関浩幸総務課長。

○小関浩幸総務課長 宇津木委員からありましたように、段ボールベッドはとても軽くて、持ち運びにも適し、安価で用意できるものがございます。また、簡単に設置ができて防寒性、収納性にもすぐれているということから、緊急災害時には大変重宝されると伺っております。

市内にごさいます段ボール製造メーカーに問い合わせしましたところ、大震災以降の平成25年、26年ごろに段ボールベッドを製造した実績をお持ちだそうでございますので、現在、長井市では段ボールベッドの備蓄はございませんが、今後、災害時の応援協定など等も含め、製造メーカーと検討してまいりたいと考えているところでございます。

○小関秀一委員長 1番、宇津木正紀委員。

○1番 宇津木正紀委員 質問は全て終わりました。

3月11日、おとといですが、NHKテレビの「あさイチ」で体験したらびっくり避難所生活という番組が放送されていました。そこには、記者が実際に避難所に泊まり込んだり、夜のトイレに行ったりとかいうこととか、そのほかに暖段箱ベッドというのが紹介されていました。最初の「だん」は暖かいの暖、次の「だん」は段ボールの段、暖段箱ベッドと。これは床より温度が10度も違うということで、床に直接マットを敷いて、断熱マットを敷いて休むというよりもずっと暖かいということと、あと簡単で非常に快適であるということも紹介されました。防災倉庫を活用して、実績があるようす

から、ぜひ、暖段箱ベッドのような段ボールを使ったベッドもぜひ、これから備蓄していただくよう検討していただくことをお願いしまして、質問を終わります。

○小関秀一委員長 以上で通告による総括質疑は終わりました。

これから、各会計予算の細部審査に入ります。

委員の方々におかれましては、細部審査の範囲内で質問をお願いします。

答弁者並びにページ数をお示しの上、お願いをしたいと思います。

### 議案第1号 平成31年度長井市一般会計予算についての質疑

○小関秀一委員長 議案第1号 平成31年度長井市一般会計予算の1件について、歳入から順次質疑を行います。

1款市民税から13款使用料及び手数料について質疑を行います。

一般会計予算事項別明細書では13ページから24ページまでであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

次に、14款国庫支出金から21款市債について質疑を行います。

24ページから41ページまでであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

次に、歳出の審査に入ります。

1款議会費、2款総務費について質疑を行います。

42ページから78ページまでであります。ご質疑ございませんか。

3番、金子豊美委員。

○3番 金子豊美委員 60ページ、総務費の中の113魅力ある地域づくり推進事業についてお聞きします。地域づくり推進課長にお聞きします。

コミセン関係の予算、この中に今年度から含まれておるわけなんです、コミュニティ運営交付金の300万円、それから地域づくり事業推進交付金の600万円、これについては各地区ごとに平等に行くお金だというふうに理解しておりますが、その下、2つ飛ばしましてコミュニティセンター自主事業費等補助金とありますけれども、この経費については、従来ですと、その次の指定管理料の中に含まれていた自主事業費あったわけですが、それとは別な項目で補助するという事によろしいですか。

○小関秀一委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 指定管理料につきましては、市の業務につきまして委託するという形でございます、その上のコミュニティセンター自主事業につきましては、各コミセンのほうで行います自主事業に対しまして、市のほうから補助するという形になりますので、各コミセンのほうで取り組む自主事業についての補助金という形になりますので、どちらかといいますと、これまでの公民館の事業につきましては、指定管理のほうに参入しております、これから新しく取り組みます各コミセンの自主事業に対しまして、個々の補助金のほうから補助するという形でございます。

○小関秀一委員長 3番、金子豊美委員。

○3番 金子豊美委員 そうすると、地域づくり関係と福祉関係、そういった部分が主になる予算ということに理解してよろしいですか。

○小関秀一委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 金子委員からあったとおり、これまでの教育部分につきまして

指定管理のほう、あと福祉関係、防災関係、そういった地域づくり事業につきましては、こちらのほうの補助金のほうに算定しているところでございます。

○小関秀一委員長 3番、金子豊美委員。

○3番 金子豊美委員 今の項については了解しました。

次に、その下のコミュニティセンター管理運営事業費関係の中の、大規模改修工事等の予算が組まれておりますが、各コミセン改修工事費あるわけですが、この中にはエアコンとかトイレ関係の改修工事の予算も含まれておりますか。地域づくり推進課長にお聞きします。

○小関秀一委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○3番 金子豊美委員 委員長、済みません、工事請負費です。

○小関秀一委員長 じゃあ、訂正します。訂正されました質問については、61ページ、工事請負費138万6,000円だね、これの回答を求めるということで。

○新野弘明地域づくり推進課長 こちらにつきましては、平野コミュニティセンターの中の、ちょっと今、すぐ確認いたしますので。

○小関秀一委員長 暫時休憩します。

午後 3時44分 休憩

午後 3時46分 再開

○小関秀一委員長 休憩前に復し、会議を再開いたします。

新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 大規模改修工事費につきましては、致芳コミュニティセンターの男子トイレの洋式化の工事、あとは平野コミュニティセンターの屋内の消火栓設備工事、あと平野コミュニティセンターの雪囲いの金物の

補修工事、以上3点がメインの工事となっております。

○小関秀一委員長 大規模ではないよね、工事請負費の項目だよ。

新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 失礼しました。工事の請負費ということで計上しております。

○小関秀一委員長 3番、金子豊美委員。

○3番 金子豊美委員 一般質問のときにも、私、質問したんですが、やはり洋式トイレ等、ことしから取り組んでいただけないということですので、年次計画でぜひ進めていただきたいと思います。

○小関秀一委員長 ほかに質疑ございませんか。5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 60ページ、同じところですが、113の魅力ある地域づくり推進事業の備品購入費110万円のところで、地域づくり推進課長にお伺いしたいと思います。

この110万円につきましては、説明では支え合いの地域づくり除雪事業として、除雪機を購入する予算ということでありましたが、これについてはどのように、どういった活用方法をするのか、まずお聞きをしたいと思います。

○小関秀一委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 30年度の実績としまして、豊田地区公民館のほうで除雪機、今回使っていただきましたけども、その除雪機が大体100万円でございます。31年度につきましては、ほかのコミュニティセンターのほうで取り組んでいただく、今のところ、具体的にどこは決まっていらないんですけども、致芳コミュニティセンターのほうで取り組む意向があるということで確認しておるんですけども、そこに配置する除雪機として計上しておるところでございます。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 ただいま30年、今年度に

ついては豊田で取り入れてやったということですが、実績としてはどれくらいのところだったのかお聞きをしたいと思います、いかがですか。

○小関秀一委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 30年度の実績といたしましては3件でございます。

ただ、対象の世帯ですが、把握であったり、そういった世帯の台帳作成等々ございましたので、3件の除雪費プラスもろもろの作業費はかかっておりますけども、これから、豊田地区公民館のほうから実績報告上がってまいりますので、その中で精算させていただく予定でございます。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 こういった間口除雪につきましては、前から、市長もそういうふうにお話をされているわけですので、コミセンのほうでも、そうした要望が出てくると思うわけですが、平成31年度、新年度は1台ということのようですけども、これからの方向性、整備の計画についてお聞きをしたいと思います。

○小関秀一委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 これからの方向につきましては、各コミュニティセンターのほうと調整させていただきながら、その状況に合わせて、必要な除雪機を把握しながら対応してまいりたいと考えております。

○小関秀一委員長 同じ質問ですか。

じゃあ、5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 それでは、次に、44ページになります。

44ページの005地区長等関係経費2,119万6,000円ありますが、これの説明では、この中に地区再編等検討委員会の18万円が入っているということでありまして。各地区とも人口の減少ということで、世帯数が少なくなってきておりますが、そうした中で地区役員の選出が難しく

なっているというような状況だと思えます。

この地区再編等検討委員会の構成メンバーと検討する内容等について、総務課長にお聞きをしたいと思えます。

○小関秀一委員長 小関浩幸総務課長。

○小関浩幸総務課長 地区再編等検討委員会の構成メンバーについてでございますが、6地区の会長、大きな地区を代表して清水町地区長と中道地区長、加えまして合併経験のある小坂地区長の9名となっております。

検討をさせていただいている内容につきましては、設置要綱上では地区再編等に係る情報収集、意見を聞くこととされておりまして、平成30年1月に第1回の会議を開催いたしました。そこで、地区再編と地区長手当の見直しの2つについて、基本的に協議いただきまして、これまで4回開催し検討を重ねてきたところでございます。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 再編と地区長手当の見直し等について検討されているということですが、この結論的なものについては、いつごろまでに出すという、そういった予定はあるのかどうかお聞きをしたいと思えます。

○小関秀一委員長 小関浩幸総務課長。

○小関浩幸総務課長 地区を再編するというところにつきましては、やはりそれぞれの地区の事情がさまざまございまして、大変難しい課題だと実感しているところでございます。

新年度での検討内容につきましては、これまでの委員会の議論を踏まえまして、年度末の各地区の総会等で、改めて地区再編について議論、検討いただくことにさせていただいておりますので、その中で地区再編や合併の意向のある地区が出てきましたら、新年度に委員会を開催し、各地区の事情に沿った具体的な支援方法、補助金等の支援措置について検討したいと考えております。

じゃあ、最終的な結論はいつごろまでかというところでございますが、時間をかければよいというものではございませんが、地区住民の理解を得て進めていかなければならないと考えておりますので、慎重な対応をしてみたいと思っております。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 地区再編に係る基本的な行政としてのスタンスをお聞きしたいわけですが、行政主導になるか、行政で支援するのかというふうな、そういった基本的なところについて、総務課長にお聞きしたいと思えます。

○小関秀一委員長 小関浩幸総務課長。

○小関浩幸総務課長 地区組織というのは、やっぱりお祭り、地区行事など、地区それぞれの歴史やつながりがあると考えておりまして、行政が地区再編、合併について主導するものではないと考えております。基本的なスタンスといたしましては、行政は支援の立場で、しっかりと支援をしなければならないと考えておりまして、今後、人口の減少とともに、高齢化により世帯数などが減少し、地区役員を選出が難しくなる、地区再編や合併の必要性に迫られた地区については、行政として支援という形で進めてまいりたいと考えております。

○小関秀一委員長 そのほか、質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結します。

次に、3款民生費、4款衛生費について質疑を行います。

78ページから107ページまで、ご質疑ございませんか。

5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 92ページの031の保育所等整備事業について、ここに保育所等整備補助金4億2,224万6,000円とありますが、この件に

ついて、子育て推進課長にお聞きをしたいと思  
います。

この新年度、保育所等の整備補助金というこ  
とで、おひさま保育園が定員がプラス2、星の  
子保育園がプラス42、白山保育園がプラス21の  
合計65人の定員増になるというようなお話であ  
りました。

昨年9月の一般質問の答弁では、昨年4月1  
日時点で、3歳児から5歳児までの児童数は  
586人、定員数は760人で、定員が児童数を上回  
っているとの答弁でありました。ただし、児童  
センターの定員は主に施設の面積等から算出さ  
れており、実際に定員の受け入れを行うため  
には保育士の確保が必要となってくるという答  
弁でもありました。

ことしの10月から幼児教育・保育の無償化が  
始まるわけですが、半年先まで迫ってきたわけ  
ですけれども、このたびの定員増を含めて、担当  
課としてどう対応されていくのかお聞きをしま  
いと思います。

○小関秀一委員長 梅津義徳子育て推進課長。

○梅津義徳子育て推進課長 お答えをいたします。

失礼しました。幼児教育・保育の無償化が与  
える影響につきましては、実は制度設計自体が  
まだこちらに提示になっていないこともありま  
して、今、お話しいただいた時点と大きく情報  
としては変わっておりません。その関係で、今  
の段階で10月以降、こうなるであろうというよ  
うな見込みは立てられない状態でございます。  
もう少しお時間を頂戴しないと、直接的な影響  
というものはちょっと見きわめられないのかな  
というふうに感じているところでございます。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 それでは、この4月に入  
所する児童等について、応募については全て終  
わったというふうに思いますが、どのようにな  
っているのか、入れない子供さんというのはい  
らっしゃらないと思いますが、その辺の状況に

ついてお聞きをいたします。

○小関秀一委員長 梅津義徳子育て推進課長。

○梅津義徳子育て推進課長 お答えをいたします。

来年度4月1日からの入所の事前の申し込みは  
終了しております。今、委員からありました  
ように、今のところは皆さん、ご希望のところ  
に入れるような状況になっております。

○小関秀一委員長 同じ質問ですか。

5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 ことしの10月から始まる  
ということで、無償化が始まるということで、  
年度の中途ですから、余り影響あるのかないか、  
ちょっとわかりませんが、来年の4月から  
が本番ということになっていくと思いますので、  
その辺のところについて、制度設計の具体的な  
提示が国から示されていないということであり  
ますけれども、より具体的な対策をしていか  
ないとなかなか大変かなと思いますが、その  
辺の対策を含めて、再度、課長にお聞きを  
したいと思

○小関秀一委員長 範囲が大きい課題の質問なん  
だけどどうしたらいい。基本的なところの質  
問に入っていってるようなので、その質問につ  
いては、総括とかで触れていただきたかったと  
思うんだけど。来年度、今後の方針とかにつ  
いては。

○5番 平 進介委員 それでは、発言を少し修  
正し、来年の4月に向けて、遺漏のないよう  
に対策をとっていただきたいと思

○小関秀一委員長 ありがとうございます。

そのほか、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないようなので、質疑  
を終結します。

次に、5款労働費、6款農林水産業費につ  
いて質疑を行います。

107ページから122までであります。ご質疑ご  
ざい

5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 108ページになります。108ページの001の農業委員会管理運営事業の農業委員報酬について、この部分について農業委員会事務局長にお聞きをしたいと思います。

この農業委員の報酬の中に、農地利用最適化推進委員報酬上乘せ分、活動実績に応じた報酬の部分と、成果実績に応じた報酬の部分が含まれているというふうに思うわけですが、この活動実績に応じた報酬と成果実績に応じた報酬、両方入っているのかどうかお聞きいたします。

○小関秀一委員長 桐生芳弘農業委員会事務局長。

○桐生芳弘農林課長併農業委員会事務局長 お答えいたします。

この予算につきましては活動実績に応じた報酬の見込み額を計上しております。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 それで、今回の委員報酬上限額が報酬条例でも定められるわけでありませうけども、この農地利用最適化推進委員報酬の財源については、全て国からの交付金なのかどうか、その辺の財源についてお聞きをしたいと思います。

○小関秀一委員長 桐生芳弘農業委員会事務局長。

○桐生芳弘農林課長併農業委員会事務局長 推進委員の報酬の中で、月額分については一般財源で手当をしておりますが、活動実績に応じた上乘せ分については、国の交付金を財源としております。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 上乘せ分、国からの交付金ということで、今回、新たに設定するわけですが、例えば国からの交付金がなくなった場合の、この支給状況についてはどのようになるのか、その辺を最後にお聞きをしたいと思います。

○小関秀一委員長 桐生芳弘農業委員会事務局長。

○桐生芳弘農林課長併農業委員会事務局長 交付

金部分については、なくなれば一般財源で手当しております月額報酬のみの支払いになります。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 次にですが、111ページの006の構造改革特別区域農地賃借事業40万5,000円について、農林課長にお聞きをしたいと思います。

この40万5,000円につきましては、平成16年3月に長井市が食の安全・安心レインボープラン特区を国に申請して認定を受けておりますが、それにより参入した企業の農地の賃貸借に対する予算計上だと思っておりますが、これに間違いはないか確認させていただきたいと思っております。

○小関秀一委員長 桐生芳弘農林課長。

○桐生芳弘農林課長併農業委員会事務局長 そのとおりでございます。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 このレインボー特区を申請したわけですが、総合政策課長にお聞きをしたいと思いますけども、この特区申請をするに当たっての経緯と、長井市が期待するところについて、簡単に概要で結構ですので教えていただきたいと思っております。

○小関秀一委員長 竹田利弘総合政策課長。

○竹田利弘総合政策課長 平成15年度認定構造改革特別区域計画長井市レインボープラン特区についてご説明申し上げます。

申請日は平成16年の1月23日、認定日は16年の3月24日となっております。規制の特例措置でございますが、農地貸し付け方式による株式会社等の農地経営の参入の容認、いわゆる農地法の規制緩和で、特区の概要は市内全域で特定の事業への農地の貸し付け事業を行うよう、指定の特例措置を講ずることなどでございます。

特区申請の背景は、地域循環システムレインボープランを基軸に、環境保全型農業の取り組み、実践、農業生産法人以外の法人の農業参入

により、遊休荒廃農地の有効活用、担い手の確保、農業の活性化、安全・安心農作物のさらなる安定供給が期待できるというものでございました。その特区で期待する効果として、農地貸し付け方式によるNPO等団体の参入による遊休地の活用、新たな雇用の創出、安全・安心な農産物を提供する仕組みの確立などが上げられておりました。

ただ、最後になりますが、平成17年9月1日付で、この案件が全国展開となる構造改革特別区域法の一部を改正する法律が施行され、本市におきまして、特区としての要件がなくなりましたので、特区の認定は平成17年11月22日に取り消されてございます。

○小関秀一委員長 そのほかございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

次に、7款商工費、8款土木費について質疑を行います。

122ページから144ページまで、ご質疑ございませんか。

1番、宇津木正紀委員。

○1番 宇津木正紀委員 140ページ、8款4項3目公園費の004河川緑地整備事業4,428万7,000円の中の、そのまま工事請負費になりますが、これ、協議会資料だと、最上川河川緑地整備工事費が3,295万5,000円、白川河川緑地整備工事費が1,133万2,000円なんです。白川河川緑地整備工事費について、建設課長に伺いたいと思います。

まず、この31年度の整備予定の事業内容について伺います。

○小関秀一委員長 多田茂之建設課長。

○多田茂之建設課長 お答えをします。

ただいまの工事請負費、白川河川緑地整備につきましては、1,133万2,000円でございます。こちらの整備内容としましては、グラウンドゴ

ルフ場の芝張り等の整備を予定しておりますのでございます。

○小関秀一委員長 1番、宇津木正紀委員。

○1番 宇津木正紀委員 昨年の6月議会の予算総括で、建設参事の答弁で、グラウンドゴルフ場6,200平米、芝を張り、できれば8ホール、2コース程度のコースを整備したいと考えていますとの答弁をしておりますが、これは6,200平米というと、約1,900坪であります。グラウンドゴルフの置賜大会であるそうなんです。約100人から120人の規模の事業なんです。このような大会に対応できるような整備になるのかどうか、建設課長に伺います。

○小関秀一委員長 多田茂之建設課長。

○多田茂之建設課長 お答えをします。31年度で約6,000平米のグラウンドゴルフ場を整備いたしますが、白川河川緑地整備の芝の整備というのが、大体2ヘクタールぐらい予定をしております。その中のうちの6,000平米なので、大体、まだ3割程度しか完成してないということです。そして、スケジュール的にも平成35年度ころまでに全体的に完成していくということでございますので、まだ3割程度の完成ということでご理解願いたいと思います。

○小関秀一委員長 1番、宇津木正紀委員。

○1番 宇津木正紀委員 2ヘクタール、3割を毎年少しずつやっていくということで受け取ったんですが、35年度まで整備を終わらせたいというような捉え方でいいのでしょうか。グラウンドゴルフの愛好家は待ち望んでいる施設ですので、白川河川緑地公園というのは、本当に両方の橋から見えてすごく目立って、いろいろ練習したり、大会するにしても非常にいい場所です。アクセスもいいと。置賜の中心になるんではないか。かなりの交通のアクセスのよさなので、供用開始が35年度になるのか、完成が35年になるのか、その見込みですね、大分、先の話なものですから、どのような今の見込みであるか、も

う一回、供用開始も含めて完成と2点ですね、教えていただければと思います。

○小関秀一委員長 多田茂之建設課長。

○多田茂之建設課長 お答えをします。こちらのほうに河川緑地整備事業で4,400万円ほど上げておりますが、31年度で最上川河川緑地のほうが完成します。これにあわせて、白川のほうの整備もできるだけ早く完成のほうへ向けて進めてまいりたいと思っております。

今のスケジュールでは、平成35年度に供用開始していきたいというようなスケジュールでございます。

○小関秀一委員長 そのほか、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないようなので、質疑を終結いたします。

次に、9款消防費から13款予備費について質疑を行います。

144ページから179ページまでであります。ご質疑ございませんか。

2番、浅野敏明委員。

○2番 浅野敏明委員 152ページ、10款1項教育総務費、2目事務局費、106小中学校各種大会出場費補助事業350万円について学校教育課長にお尋ねします。

協議会の資料では、小中学校の体育文化活動の振興を図るため、中体連主催の各種大会、吹奏楽コンクール、英語弁論大会などの県大会以上の大会を補助対象とし、経費の一部を補助するとしていますが、平成30年度の実績として、東北大会以上の主な大会の大会名、会場、場所、出場人数、大会出場に係る1人当たりの経費についてお尋ねしたいと思います。

○小関秀一委員長 竹田 洋学校教育課長。

○竹田 洋学校教育課長 それでは、浅野委員の質問にお答えいたします。

今年度、まだ2月までというふうになります

けども、23の大会出場に対して補助を行っており、その中で東北大会以上の主な実績についてお知らせいたします。

中学校体育連盟の夏季体育大会では、南北中の23名が東北大会以上、各地で活躍しております。例えば北中学校の剣道女子個人で、青森県弘前市の青森県武道館に2泊3日などで参加したケースでは、参加料の2,000円、宿泊費の3万6,000円、JRや現地で移動した移動費用として8万9,000円ということで、合計12万7,000円を補助しております。東北大会以上では、宮崎県で行われた全国中学校体育大会、空手道女子団体3名の選手に23万2,000円、広島県で行われた全国中学校体育大会、卓球女子個人の選手に21万2,000円、東京都文京区シビックホールで行われた日本管弦楽合奏コンテスト全国大会に、南中吹奏楽部の35名が参加したことに38万2,000円などを補助しております。ここまでの実績で、今年度は517万6,000円、補助対象者延べ611人ということで、補助をしているという実情になっております。

○小関秀一委員長 2番、浅野敏明委員。

○2番 浅野敏明委員 1人当たり経費に対して、どの程度の割合で補助金を交付しているのか。市の補助金以外にその他の助成金があるのか、その辺を含めてお尋ねします。

○小関秀一委員長 竹田 洋学校教育課長。

○竹田 洋学校教育課長 お答えいたします。長井市小中学校各種大会出場費補助金交付規定というのを持っておりまして、中学校体育連盟や吹奏楽連盟、先ほど委員が申し上げました英語研究会が主催する県大会以上の大会については、その児童生徒の宿泊費、移動旅費、大会参加費の全額を補助させていただいております。

また学校の代表として出場する大会などで、市が特に必要と認めた大会については、50%の補助ということで行っております。この規定以外の部分は、個人負担となります。

教育委員会で所管している大会補助金については以上となります。

○小関秀一委員長 2番、浅野敏明委員。

○2番 浅野敏明委員 わかりました。この質問は以上にさせていただきまして、次に、160ページ、10款3項中学校費、1目学校管理費、106中学校部活動指導員配置事業67万2,000円について、同じく学校教育課長にお尋ねします。

部活動指導員制度の背景及び運動部活動指導員の職務の内容、どの部活動に配置になっているのかお尋ねします。

○小関秀一委員長 竹田 洋学校教育課長。

○竹田 洋学校教育課長 お答えいたします。背景ですけれども、児童生徒数の減少に伴い教員の数も少なくなってきました。例えば当該の部活動の競技の経験がない先生が指導することも多くなってまいりました。加えて中学校教員の部活動に係る勤務時間が問題となっており、日々の授業のための教材研究や生徒と向き合う時間の確保が以前よりも重要視されてきているという現状があります。

そこで、国や県としては教員の部活動に係る時間を軽減し、生徒と向き合う時間を確保するとともに、生徒の能力に応じた適切な部活動の指導、知識、技能を有する指導員の配置が求められるようになってきたという背景がございます。このようなことから、運動部活動指導員については、校長の監督を受け、部活動の種目に関する技術の指導、安全確保、大会や練習試合等の引率が目的の業務として、来年度から実施の予定となっているところです。本会議でご承認いただいた後に、各中学校において具体的な計画をつくって、どの部活動に配置になるかなどということを考えていくことになっております。

○小関秀一委員長 2番、浅野敏明委員。

○2番 浅野敏明委員 教員の働き方改革や部活動の質的向上につながると思いますが、今後の

運動部活動における配置計画等がありましたらお尋ねします。

○小関秀一委員長 範囲が大きくなってきたな。

2番、浅野敏明委員、もう一度質問お願いします。

○2番 浅野敏明委員 質問を変えます。

スポーツ庁から運動部活動の指針が示されまして、山形県においても運動部活動のあり方に関する方針が策定になったかと思えます。その方針の概要と南北中学校における運動部活動の休養日や練習時間の設定についてどのように今、計画なさってるのか、お尋ねします。

○小関秀一委員長 竹田 洋学校教育課長。

○竹田 洋学校教育課長 お答えいたします。

今、委員がおっしゃいました国のスポーツ庁のほうで平成30年3月に策定しました、これからの運動部活動のあり方に関する総合ガイドライン、あと、県が12月に策定しました山形県における運動部活動のあり方に関する方針ということにのっとり、市のほうも運動部活動のあり方に関する方針を策定をしております。それをもとに、各中学校においては各学校での部活動の指導方針ということを今検討をしております。

国の方針、ガイドライン、県の方針に示されている休養日は平日1日以上、土曜日及び日曜日において1日以上、練習時間については平日2時間程度、休日3時間程度などというガイドラインが記載されておりますので、本市も部活動実施に当たっての申し合わせ事項において、原則として毎週日曜日を休養日としましょうということ、月曜日は部活動休止日としましょうというようなことで、既に取り組みしております。練習時間を加えて平日2時間程度、休日は3時間程度の練習とし、また、お盆期間や年末年始など、まとまった休みを設けるなどとして方針を示して、取り組みを進めております。

○小関秀一委員長 そのほか質疑ありませんか。

5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 145ページになります。002の非常備消防管理運営事業、この中身についてですが、説明によりますと、今回、新年度消防団員の被服貸与品の購入ということで、ヘッドライトとか、新入団員、それから毀損分の被服等について購入に充てるということでありますが、ちょうど8年になります東日本大震災によって、こうした消防団の装備を充実するということになったということに思っておりますけれども、その装備の充実が示されている中で、もう少し装備をしていかなければならないものの主なものがあれば、消防主幹に教えていただきたいと思えます。

○小関秀一委員長 五十嵐和彦消防主幹。

○五十嵐和彦消防主幹 お答えします。

今年度は消耗品の234万円で、ここでヘッドライト90個を購入する予定でございます。あとは、被服の毀損分や新入団員の被服等の消耗品費でございます。その後、耐切創手袋、あとはゴーグルや防じんマスク等、年次計画を立てながら進めてまいりたいと考えております。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 消防団につきましては、このたび団員報酬の引き上げも予定されておりますし、軽トラックによる資機材搬送車、これの整備なども長井市はいち早く取り入れて、恐らく県内にも先んじて整備が整えられていると思っております。

整備する中に、活動服の更新などもあると思うわけですが、これについても今、消防主幹から年次計画を持ってということでもありますので、それを良としたいと思えますが、そうした消防団の装備についても、ぜひ落ちのないようにしていただきたいと思えますが、再度その辺についてお聞きをしたいと思います。

○小関秀一委員長 五十嵐和彦消防主幹。

○五十嵐和彦消防主幹 お答えします。

活動服につきましては、まずは個人の安全装備品ということでヘッドライト、耐切創手袋の購入を考えておまして、その後に、また活動服等についても計画を立てながら進めたいと考えております。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 次にですが、164ページになります。公民館費の005自治公民館施設整備事業255万6,000円あります。この分については、文化生涯学習課長にお聞きをしたいと思えます。

自治公民館の増改築、修理、改修などを行うものに支援するというので、事業費については10万円以上、30%以内の補助で上限400万円というお話でした。30年度の実績見込みが17件で310万6,000円、新年度新たに自治公民館のトイレの洋式化、エアコンの設置について、事業費5万円以上、50%以内の補助で上限400万円を新たに設けて設定していくということで、大変ありがたいと思って感謝を申し上げたいと思えます。

今、自治公民館も、ミニデイサービス等で利用されておまして、トイレの洋式化とエアコンについては希望するところも多いんではないかと思えますが、その予算のところについて、例えばこの予算額が前年度と同額程度のもので認識しているわけですけれども、例えば不足するような場合、補正等を考えておられるのかどうか、それから、このPRについてどのような方法を考えておられるのか、この2点についてお聞きをしたいと思います。

○小関秀一委員長 佐々木勝彦文化生涯学習課長。

○佐々木勝彦文化生涯学習課長 自治公民館のほうの施設整備ということについて、今、委員のおっしゃるとおり、新しく31年度から、公民館のほうでよく求められる洋式化、エアコン、水洗化、こういったものについても新たな補助の仕組みを構築するというので動いています。

それで、昨年のうちから、そういったご要望ということで各自治公民館のほうから、31年度実施希望のところについては拾い上げを済んで、今回の予算のほうに反映したという経緯でございます。例年ですと、その後、年明けて各自治公民館、いろんな総会の場面でこういったこともしたいというふうなご要望をいただいております。そういった場合は、年度の途中で補正予算ということで対応していただいたというのがこの間の経緯でございます。今回については、その辺については再度また拾い上げるタイミングが必要なのかなとは思っているところでございますけれども、時期についてはまだでございます。

PRというところについては、2月に自治公民館の研修大会がございましたので、そちらのほうで、詳しい資料をお配りしながら説明をさせていただいたという経緯でございます。

○小関秀一委員長 5番、平 進介委員。

○5番 平 進介委員 ありがとうございます。よろしく願いいたします。

次にですが、171ページ、8目の古代の丘資料館費の中の001の古代の丘資料館運営事業について文化生涯学習課長にお聞きをいたしたいと思っております。

現在、古代の丘資料館につきましては、冬期間、閉館となっているわけですが、しかし、この資料館については冬期間、対外的には閉館ですけれども、実際には職員がいて、冬分、その中で作業をしているという状況だと思います。

一般質問でも申し上げましたが、この4月から縄文そばの館が開館して、例えば通年で営業を再開するということになれば、お客様方も縄文そばの館に来られて、資料館のほうも見学したいというところなども出てくるのかなと思っております。そうした面も含めて、現在、規則で開館期間が4月の16日から12月の15日までとなっております。冬期間の4カ月間は閉館となって

おりますけれども、この古代の丘の資料館の通年開館についても検討いただきたいと思いますけれども、いかがでしょうか。

○小関秀一委員長 予算と直接かかわっていないので、今の質問については考え直していただきたい。

そのほかありませんか。

2番、浅野敏明委員。

○2番 浅野敏明委員 174ページ、10款5項1目保健体育総務費、007及び008東北高校駅伝大会及び山形県高校駅伝大会開催事業、合わせて98万円につきまして生涯スポーツ課長にお尋ねします。

2019年、31年度は、東北高校駅伝と山形高校駅伝の2つの駅伝競走大会が開催されることとなります。ぜひ市を挙げて盛り上げていただきたいと思いますが、まず2つの高校駅伝の概要についてお尋ねします。

○小関秀一委員長 沼澤孝典生涯スポーツ課長。

○沼澤孝典生涯スポーツ課長 お答えいたします。

県の高等学校駅伝競走大会は、12月に行われます全国への予選ということで、毎年長井市の黒獅子ハーフマラソンコースにおいて行っているものでございます。主催については県の高体連を中心とした団体と、長井市は共催という立場でかかわっているところでございます。

また、東北高校駅伝競走大会につきましては、2年に1度長井市が当番ということで、これについては東北地区の校長会あるいは東北陸協の会議等々で決定しているところでございます。参加チームにつきましては、各県おおよそ6校から7校程度になりますけれども、これは、各地区の、各県の予選会に参加したチームの案分で決められますので、ことしの大会についてそれぞれ何チームずつになるのかは、まだ決定はしていないという状況でございます。

○小関秀一委員長 2番、浅野敏明委員。

○2番 浅野敏明委員 ぜひ盛り上げていただき

たいと思いますが、PR等について、長井マラソンではいろんなPR方法を検討されておられますが、この県大会のPR等についてはどういった計画になっているのか、お尋ねします。

○小関秀一委員長 沼澤孝典生涯スポーツ課長。

○沼澤孝典生涯スポーツ課長 2年に1度の東北高校駅伝大会につきましては、別に長井市で実行委員会を組織しております。その中の経費といたしましては、007の東北高校駅伝の開催準備業務等委託料45万円でございますけれども、その中で、一つにはおもてなしのための芋煮、1000人いも煮でございますけれども、その経費と、それからPRのためのポスター作成の経費が含まれているところでございます。実行委員会の委員の方々、各界を代表しておられますので、そういった方々をお願いをし、あるいは先ほど申し上げましたポスターの掲示、あるいはおらんだラジオ等々の手段を使いまして、PRに努めてまいりたいというふうに思います。

○小関秀一委員長 ほかにご質疑ございませんか。  
6番、鈴木富美子委員。

○6番 鈴木富美子委員 175ページの010ですが、総合型スポーツクラブの支援事業についてスポーツ課長にお聞きいたします。

この予算については、積算して600万円を計上したのでしょうか、お聞きします。

○小関秀一委員長 沼澤孝典生涯スポーツ課長。

○沼澤孝典生涯スポーツ課長 お答えいたします。

最初に収入の内訳でございますけれども、一つには、会員制でございますので、会員収入がございます。あと、収入としては、従来、平成29年度までtotoの事業で賄っておりました部分について、花のまちスポーツクラブが独立できるまで長井市のほうで支援を行うということで、totoによって助成いただいた分については、長井市で補助金として交付するとなっております。

また、どこをベースにとということになりますと、花のまちスポーツクラブ、総合スポーツ

クラブにおきまして想定している教室、あるいは活動に要する事業費、それから専従で配置になっております総合クラブのマネジャー、あと事務員の賃金等を集計いたしまして、それをもとにしました補助金の額となっているところでございます。

○小関秀一委員長 ほかにご質疑ございませんか。  
(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

### 議案第2号 平成31年度長井市国民健康保険特別会計予算についての質疑

○小関秀一委員長 それでは、次に、議案第2号 平成31年度長井市国民健康保険特別会計予算の1件について、質疑を行います。

歳入歳出全部についてであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

### 議案第3号 平成31年度長井市公共下水道事業特別会計予算についての質疑

○小関秀一委員長 次に、議案第3号 平成31年度長井市公共下水道事業特別会計予算の1件について、質疑を行います。

歳入歳出の全部についてであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

**議案第4号 平成31年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算についての質疑**

○小関秀一委員長 次に、議案第4号 平成31年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について、質疑を行います。

歳入歳出の全部についてであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

**議案第5号 平成31年度長井市農業集落排水事業特別会計予算についての質疑**

○小関秀一委員長 次に、議案第5号 平成31年度長井市農業集落排水事業特別会計予算の1件について、質疑を行います。

歳入歳出の全部についてであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

**議案第6号 平成31年度長井市訪問看護事業特別会計予算についての質疑**

○小関秀一委員長 次に、議案第6号 平成31年度長井市訪問看護事業特別会計予算の1件について、質疑を行います。

歳入歳出の全部についてであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

**議案第7号 平成31年度長井市介護保険特別会計予算についての質疑**

○小関秀一委員長 次に、議案第7号 平成31年度長井市介護保険特別会計予算の1件について、質疑を行います。

歳入歳出の全部であります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

**議案第8号 平成31年度長井市浄化槽事業特別会計予算についての質疑**

○小関秀一委員長 次に、議案第8号 平成31年度長井市浄化槽事業特別会計予算の1件について、質疑を行います。

歳入歳出の全部についてであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

### 議案第9号 平成31年度長井市後期高齢者医療特別会計予算についての質疑

○小関秀一委員長 次に、議案第9号 平成31年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の1件について、質疑を行います。

歳入歳出の全部についてであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

### 議案第10号 平成31年度長井市宅地開発事業特別会計予算についての質疑

○小関秀一委員長 次に、議案第10号 平成31年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件について、質疑を行います。

歳入歳出の全部についてであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

### 議案第11号 平成31年度長井市水道事業会計予算についての質疑

○小関秀一委員長 次に、議案第11号 平成31年度長井市水道事業会計予算の1件について、質

疑を行います。

歳入歳出の全部についてであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

以上で各会計予算案に対する質疑は全て終了いたしました。

### 平成31年度長井市各会計予算案の表決

○小関秀一委員長 これから各会計予算案に対する討論、表決であります。ご意見のある方は本会議にてご発言をいただくこととし、この際、討論を省略し、直ちに採決に入ります。

まず、議案第1号 平成31年度長井市一般会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立多数)

○小関秀一委員長 起立多数であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第2号 平成31年度長井市国民健康保険特別会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立多数)

○小関秀一委員長 起立多数であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第3号 平成31年度長井市公共下水道事業特別会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○小関秀一委員長 起立全員であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第4号 平成31年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○小関秀一委員長 起立全員であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第5号 平成31年度長井市農業集落排水事業特別会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○小関秀一委員長 起立全員であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第6号 平成31年度長井市訪問看護事業特別会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○小関秀一委員長 起立全員であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第7号 平成31年度長井市介護保険特別会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立多数)

○小関秀一委員長 起立多数であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第8号 平成31年度長井市浄化槽事業特別会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○小関秀一委員長 起立全員であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第9号 平成31年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○小関秀一委員長 起立全員であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第10号 平成31年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件について、採決をいたします。

本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立多数)

○小関秀一委員長 起立多数であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

次に、議案第11号 平成31年度長井市水道事業会計予算の1件について、採決をいたします。本案に賛成の委員の起立を求めます。

(起立全員)

○小関秀一委員長 起立全員であります。

よって、本案は、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

以上で本予算特別委員会に付託になりました案件の審査は全部終了いたしました。

最後に、お諮りをいたします。本委員会において議決されました議案の中で、条項、字句、数字その他整理を要するものについては、会議規則第102条の規定により、その整理を委員長に一任願いたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○小関秀一委員長 異議なしと認めます。

よって、整理を要するものについては、その整理を委員長に一任することに決定をいたしました。

なお、来る19日の本会議における本委員会審査報告の文案につきましても、私にご一任くださるようお願いを申し上げます。

## 閉 会

○小関秀一委員長 予算特別委員会はこれをもって閉会といたします。ご協力ありがとうございました。

午後 4時47分 閉会

会議録署名

委員長 小 関 秀 一